

*取付ける前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使い下さい。

*この補足説明書は、いつでも取出して読めるよう大切に保管して下さい。

*この商品もしくはこの商品を取付けた車輛を第三者に譲渡する場合は、必ずこの説明書及びイタリア語の説明書を併せてお渡し下さい。

GIVI 355F モノラック用フィッティング	適応車種	商品 NO.
	XJR 1300'03~ 5XU3 以降	61091

この度はデイトナ「Givi モノラック用フィッティング」を、お買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。ご使用前には必ずこの補足説明書をよくお読み下さい。また、取付け前に必ず商品の内容をお確かめ下さい。なお、万一お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店にご相談下さい。

本書はイタリア語の取説を補完するものです。

<特徴>

- ・この商品は指定部品（キャリアに該当）のため通常の継続車検を適用できます。構造変更届けなどは不要です。

おことわり

組付け作業には、いじりどめつきトルクスねじ（T-40H）を緩める特殊工具が必要です。（工具店やホームセンターなどでお買い求めいただけます。）

この商品を装着しますと、構造上グラブバーおよびヘルメットホルダが使用しにくくなります。ご了承下さい。

警告

「身体や生命に危害を及ぼすと予想される事故の防止」のために必要な事項の表示

- ・各商品の指定積載上限（1ケースあたり3 kg）を守って下さい。
- ・オフロード走行をしないで下さい。
- ・公道上に限らず100 km/h以下で走行して下さい。
- ・この商品は、記載されている適応車種以外の車輛には使用しないで下さい。
- ・組付け作業には専門知識と技術が必要です。信頼できる販売店にご依頼下さい。
- ・取付けは確実に行って下さい。また、走行中にネジ部等が緩まないように、所定トルクで確実に締付けて下さい。ネジロック剤の併用をお勧めします。M6・・・10N・m M10・・・20N・m
- ・取付け後、約100 km走行しましたら、各部を点検しネジ部等の増締めを行って下さい。その後は約500 kmごとに必ず点検を行い、同様の増締めを行って下さい。
- ・走行中に異常が発生したと思われる場合は、直ちに車両を安全な場所に停止し、異常箇所を点検して下さい。以上に抵触した場合は、商品の破損や車体の損傷を招くだけでなく、事故を誘発しお客様が重傷を負ったり死亡する可能性があります。また第三者の財産や生命を損なう恐れがあります。
- ・この商品を取付けた場合、車輛重量の増加と重心位置の移動のためハンドリングおよびブレーキ性能などが悪化します。

注意

「デイトナ商品や純正部品、車体の損傷を防止」するための事項の表示

- ・組付けは取付け手順に従って下さい。
- ・組付け作業が終わるまでエンジン始動、走行は行わないで下さい。
- ・定期点検を怠ると重大な事故やトラブルの原因となります。必ず実施して下さい。
- ・乗車前には必ず各部を点検し異常がある場合は走行しないでください。
- ・この商品をつかんで転倒時の引き起こしなどの大荷重のかかる作業をしないで下さい。破損や変形の可能性があります。

要点

- ・ベースプレートは別売りです。モノキータイプ（M2）およびモノロックタイプ（MM）の中からお選び下さい。
- ・ケースは別売りとなっております。詳細は総合カタログをご参照下さい。

● 塗装に関する注意事項

- * 基本的に、塗装やメッキ等の表面処理に関するクレームは受け付けておりません。予めご了承下さい。

● 内装袋の廃棄に関する注意事項

- * 内装の袋は焼却してもダイオキシンの発生がないポリエチレンを使用していますが、廃棄する際は必ず地域の条例に従って処分するようお願い致します。

この商品は予告なしに仕様を変更する場合があります。また、文中にご紹介した商品についても同様です。

*本紙に記載の事項を無視して発生したいかなる不具合に対しても株式会社デイトナおよびイタリア Givi 社は一切の責任を負いません。

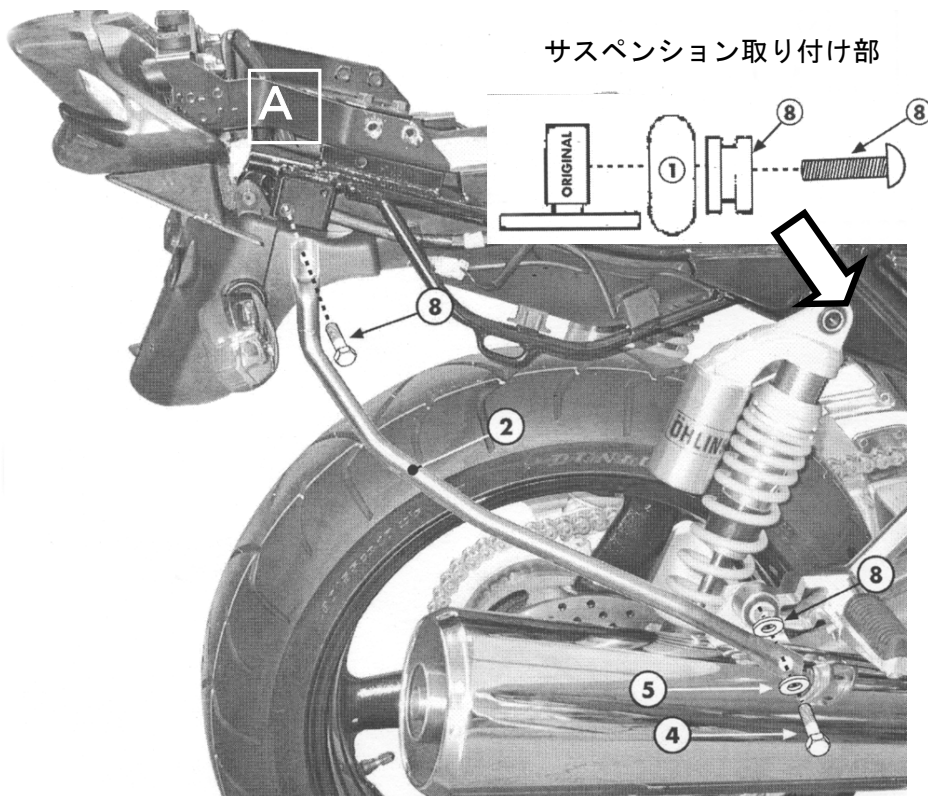
<商品内容>

取付け順	パーツ名	サイズ (mm)	数量
①	サイドアーム		2
②	スタビライザー		2
③	キャップスクリュー	M8 × 55	2
④	六角ボルト	M10 × 45	2
⑤	平ワッシャ	φ10	2
⑥	平ワッシャ	φ8 × 14(小径)	2
⑦	目隠しキャップ		2
⑧	純正部品		2

<完成図>

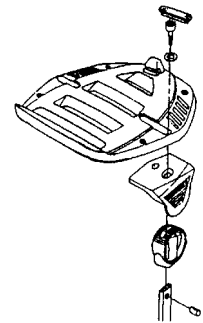


作業手順は商品内容の番号に従って下さい。イラストの番号は商品内容の取付け順の番号に対応しています。
(現車確認は'04型 XJR1300 国内仕様で行っています。年式、仕向地によって細部が異なる場合があります。)

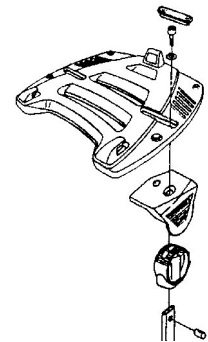


別売

MONORACK MM



MONORACK M2



要点

- ・イタリア語の説明書を参照してください。
- ・組付け作業はシート、テールカウル、グラブバーを取外してから行います。また、Aの位置にあるフックも取外して下さい。
- ・スタビライザーを本締めした後、テールカウルとグラブバーを元にもどしてから、サイドアームを取り付けて下さい。
- ・サスペンションアッパーボルト=いじりどめつきトルクスねじ (T-40H) の取外し作業は (※) 特殊工具を使用します。(※) 工具店やホームセンター等でお求めになれます。
- ・MM または M2 の取付けは最後に行ってください。
- ・ボルト類はすべての仮組みが終了してから所定のトルクで確実に締付けて下さい。
- ・ヤマハ車の一般的なブレーキランプの配線色は黄が+、黒が-です。必ずテストで確認してください。

株式会社 **デイトナ** 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805

*この用紙は再生紙を使用しております。

本書の記載内容の一部または全部を無断転載することは禁じます。

©デイトナ商品についてのご質問、ご意見は、「フリーダイヤルお客様相談窓口」■ 0120-60-4955 までお願い致します。